

アジア・アフリカ支援米運動 田植えボランティア

アジア・アフリカ支援米滋賀県実行委員会（「連合滋賀」と「食とみどり・水を守る滋賀県民会議」）では、毎年、減反田を利用して飢餓に苦しむアフリカの人々へお米をおくる運動をしています。

今年も高島市の減反田約4アールに、連合滋賀から約30名、総勢50名が参加し、苗を植えました。

5月18日（土）初夏を思わせる陽気のもと、高島の会場に集まったボランティア参加者約50名が、昔ながらの手植えで泥に足をとられ、泥んこになりながらコシヒカリの苗を植えました。

アジア・アフリカ支援米滋賀県実行委員会の大谷和雄実行委員長より、この取り組みを通じて、田植えを経験するだけでなく、食の大切さや環境保全を見直していただきたいと挨拶されました。

ボランティア参加者は田んぼの両端から、にぎやかに声をあげながら腰をかかめ、約2時間かけて田んぼを緑の苗で埋め尽くしました。

収穫まで私たちが植えた苗を大切に育ててくださる田んぼの持ち主の方に感謝しながら、元気に実ってくれることを願うところです。

また、この活動をとおり「食」について考え直す良い機会になった一日になりました。

秋の収穫祭にもぜひご参加ください。



「滋賀県愛の血液助け合い運動」に 連合滋賀も協賛（7/1～7/31） 組合員の皆様のご協力を！

7月1日から7月31日までの1月間、全国一斉に「愛の血液助け合い運動」が実施されます。

県内の医療機関で必要とされる輸血用血液を、県民の方々の善意に基づく献血によって確保するため、広く県民各層の間に献血に関する理解と協力を求めるとともに、特に、成分献血と400ml献血への協力と、医療機関における血液製剤の適正使用についての協力を求め、一層の献血運動の推進を図ることや、安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律の周知を図ることを目的とされています。

連合滋賀もこの運動に協賛団体として、各種広報・啓発等実施される活動に積極的に参画します。各構成組織・組合員の皆様のご協力をお願いいたします。

実施機関：滋賀県、市町
日本赤十字社滋賀県支部
滋賀県赤十字血液センター
滋賀県献血協会

全国安全週間の実施（7/1～7/7） 高めよう一人ひとりの安全意識 みんなの力でゼロ災害

2013年度から2017年度の5年間の計画で「第12次労働災害推進計画」が策定されました。

県内の労働災害を少しでも減らし、死亡災害を絶滅し、健康に働くことができる社会の実現を趣旨として、
○労働災害による年間の死者数を9人以下とする。
○2017年度までに、年間の休業4日以上の死傷者数を1,250人以下とする。

などを計画目標に、①労働災害、業務上疾病発生状況の変化に合わせた対策の重点化 ②行政、労働災害防止団体、業界団体等の連携・協働による取組 ③社会、企業、労働者の安全・健康に対する意識改革の促進の3つを重点対策としています。

今年も、7月1日から7月7日までを全国安全週間として展開されます。

労働災害の防止のため、トップから安全衛生の担当者、労働者が現場の確認、安全基準や作業基準の基本ルールの遵守、安全に対する意識や危険感受性を高め労働災害ゼロを目指しましょう。



連合滋賀

日本労働組合総連合会滋賀県連合会

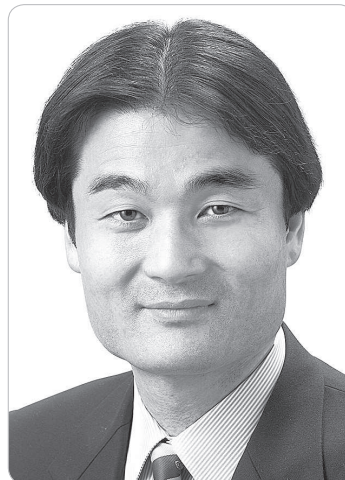
2013年6月13日
連合滋賀 第243号
大津市松本2丁目10-6
電話077-523-0500
発行・山田 清
編集・上田 薫
(定価 1部6円)
印刷 ユメディア株式会社

決戦の夏 連合滋賀の総力を結集しよう！ 第23回参議院議員通常選挙

7月4日公示、21日に投票が予定されている第23回参議院議員通常選挙まで1か月となりました。連合滋賀は、「働くことを軸とする安心社会」という目標に向かって、政治活動の第一義的な目的である労働者の環境や生活改善に資する政策・制度の実現をするため、滋賀選挙区では、とくなが久志予定候補者、比例代表では、9人の連合組織内予定候補者を推薦し、全員の勝利をめざして闘います。組合員の皆さんのさらなる積極的なご支援、ご協力をお願いします。

滋 賀 県 選 挙 区

たく
託すなら滋賀の人
明日への責任・今日の安心



とくなが 久志

5つの政策

- 1 経済再生を実現する
- 2 「分厚い中間層」に支えられた
ぬくもりのある社会づくり
- 3 政治改革・行政改革・
地域主権改革を実現する
- 4 国家の自立を守り、アジアに
繁栄の秩序をつくる
- 5 「住み心地日本一の滋賀」をめざす

「とくなが」最新情報

滋賀とくなが 検索

ブログ・動画も更新中

メールマガジンの登録



各組織の推薦候補者が確認出来ます



携帯電話



スマートフォン



「いいね」や「コメント」をお待ちしてます！

連合滋賀（日本労働組合総連合会滋賀県連合会）で検索！

比例代表選挙 連合推薦予定候補者

心ゆたかな 未来をめざす。
電機連合
石上としお

職場が原点! 実現します安心社会!
U Aゼンセン
かわいたかのり

ともに「あいくみ」 格差をなくそう
自治労
あいはらくみこ

仲間の思い、かたにしたい
自動車総連
いそざき哲史

希望と安心の ネットワークを創造
J P 労組
さだみつ克之

憲法の危機、教育の危機、 脱原発の危機に 向けてたたかいます
日教組
神本みえ子

私たちの産業と 暮らし 生活を守ります
基幹労連
とどろき利治

まっすぐに力強く! 働く仲間のために
電力総連
浜野よしふみ

元気な「ニッポン」再生 ~人との出会いを 大切にします~
情報労連
吉川さおり

6月 は 男女 平等 月 間

連合滋賀は、男女平等参画社会の実現に向けて、職場・家庭・地域における男女平等参画の重要性について発信しています。

6月 は 男女 平等 月 間
働き方を見直そう

週に3日は 子どもと夕めし

日本労働組合総連合会

声をあげよう、届けよう!

6月 は 男女 平等 月 間
女性の意思を、国際に反映させよう!



雇用における男女格差の是正と 男女平等実現

女性の就業継続を可能とする 仕事と育児・介護等職場・社会を通じての両立支援策の拡充

政策決定プロセスへの 女性の参画

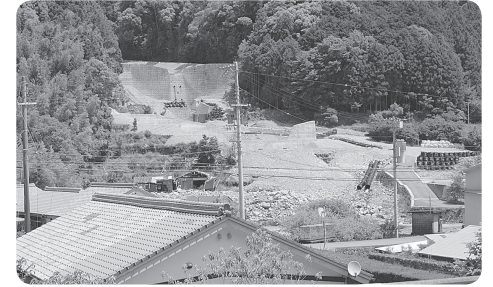
エネルギー政策を学び、台風12号豪雨災害地を視察 連合滋賀議員団会議 視察・研修会

5月7日から8日にかけて、連合滋賀議員団会議32名が参加し、大阪府堺市、和歌山県那智勝浦市で視察・研修会を開催しました。

最初に、大阪府堺市の(株)関西電力堺港発電所P R館エルクールさかいこうを視察し、「堺港火力発電所・堺太陽光発電所」を調査させていただきました。逼迫する電力供給を解消させるため、働く仲間の皆さんの努力に敬意を表するとともに、今後の国のエネルギー政策の重要性をあらためて強く感じたところです。



(株)関西電力堺港発電所(火力発電・太陽光発電)



那智勝浦町の土砂災害現場

続いて、台風12号豪雨災害を乗り越えて頑張られている和歌山県那智勝浦市を訪ねました。未だ災害の爪痕が残り、完全復旧の目処がたたない厳しい現状と、一方、災害を乗り越えて街づくりに奔走する那智勝浦の皆さんの熱意にふれ、ピンチをチャンスに変えていこうという力強さを感じました。あらためて3.11東日本大震災など被災地の皆さんの労苦を忘れてはならないこと、そして減災対策の必要性と、いざという時の「絆」の大切さを痛感させられる研修となりました。

是非、今回の研修の成果を今後の各議会での政策立案に活かしていくことを申し上げ、報告とさせていただきます。

連合滋賀議員団会議
幹事長 江畑 弥八郎

滋賀の政策課題と民主党の労働福祉対策 連合滋賀議員団「ネットワーク会議」

連合滋賀議員団会議は、5月20日(月)に各級議員・連合滋賀役員50名が参加し、ネットワーク会議を開催しました。

研修会では、三日月大造衆議院議員が「7月に予定されている第23回参議院選挙を控え、民主党は、憲法改正問題(第96条改正には反対の立場)、エネルギー政策、社会保障制度改革を主たる課題として取り組んでいる。

民主党が実現した保育所定員の増加、高校無償化、新児童手当の創設、ひとり親家庭支援などの成果をあげてきた。しかし、未達成の政策については、反省し検証しなければならない。参議院選挙での民主党の再生へのプラスの材料は、極めて少ない。滋賀県における政策の実現のために、滋賀のものづくり産業、中小企業政策など滋賀のローカルmanifestoを作成しな



ら、滋賀で育った徳永久志さんへの支援を政権交代前より一層危機感をもって取り組みを強化していく。」と滋賀の政策課題と民主党の労働福祉政策について講演いただきました。